

2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社アクセスグループ・ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7042 URL https://www.access-t.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇也  
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長(氏名) 保谷 尚寛 (TEL) 03-5413-3001  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高 |       | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |   |
|---------------|-----|-------|------|---|------|---|------------------|---|
|               | 百万円 | %     | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円              | % |
| 2021年9月期第1四半期 | 658 | △12.2 | △175 | — | △181 | — | △182             | — |
| 2020年9月期第1四半期 | 750 | △16.6 | △143 | — | △147 | — | △129             | — |

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 △183百万円(—%) 2020年9月期第1四半期 △129百万円(—%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2021年9月期第1四半期 | △153.20         | —                          |
| 2020年9月期第1四半期 | △107.09         | —                          |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

|               | 総資産   | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-----|--------|
|               | 百万円   | 百万円 | %      |
| 2021年9月期第1四半期 | 3,573 | 672 | 18.8   |
| 2020年9月期      | 3,922 | 855 | 21.8   |

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 672百万円 2020年9月期 855百万円

2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |      |      |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2020年9月期     | —      | —      | —      | 0.00 | 0.00 |
| 2021年9月期     | —      | —      | —      | —    | —    |
| 2021年9月期(予想) | —      | —      | —      | —    | —    |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年9月期の配当金(予想)につきましては、「未定」とさせていただきます。

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |     | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-------|-----|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
|    | 百万円   | %   | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円             | % | 円 銭            |
| 通期 | 4,100 | 8.2 | 20   | — | △6   | — | △9              | — | △7.38          |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |            |            |            |            |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年9月期1Q | 1,219,800株 | 2020年9月期   | 1,219,800株 |
| ② 期末自己株式数           | 2021年9月期1Q | 26,100株    | 2020年9月期   | 26,100株    |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2021年9月期1Q | 1,193,700株 | 2020年9月期1Q | 1,209,650株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

本四半期決算短信公表時にあわせて公表いたします。

○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 1  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 1  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 2  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 3  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 4  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 4  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 8  |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 8  |
| (セグメント情報)                    | 9  |
| (追加情報)                       | 10 |
| (重要な後発事象)                    | 11 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)におけるわが国経済は、景気に若干の持ち直しの動きが見られるものの、11月以降新型コロナウイルス感染症の感染拡大が再度加速し(以下、「感染再拡大」)、依然として先行きが不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループのプロモーション事業では、コロナ禍の影響を受ける分野でのプロモーションが軟調となりましたが、キャンペーン事務局案件やデジタル商材が伸長し、広告代理店分野、自治体・公的機関・共済分野、ケーブルテレビ分野が堅調に推移しました。採用広報事業では、個別案件の採用広報周辺業務が概ね想定範囲で推移し、連合企画についても11月までは比較的堅調に推移しました。学校広報事業では、入試広報・外国人留学生募集・その他分野とも想定を上回り、新商材や新企画を投入したことも奏功して、堅調に推移しております。また、グループ全体でさらなる経費削減に努めました。

当社グループでは新型コロナウイルス感染症の影響が上半期中継続することを想定し、当第1四半期連結累計期間では売上・損益面とも前年同期比で減少することを見込んでおりましたが、これらの環境を受け、当社グループ連結での業績は、概ね想定範囲での着地となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は658百万円(前年同期比12.2%減)、営業損失は175百万円(前年同期は営業損失143百万円)、経常損失は181百万円(前年同期は経常損失147百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は182百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失129百万円)となりました。

なお、当社グループの業績は季節変動要因を抱えております。詳細は、「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

セグメント別の当第1四半期連結累計期間の事業成績は、以下のとおりです。

#### ① プロモーション事業

当第1四半期連結累計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)のプロモーション事業におきましては、コロナ禍において主に集客面で影響を受ける分野(住宅・不動産、外食・小売、旅行・宿泊関連等)が引き続き軟調となりましたが、キャンペーン事務局案件や位置情報活用型DSP広告を始めとしたデジタル商材に注力した結果、これらの商材が前期比で伸長し、広告分野、自治体・公的機関・共済分野、ケーブルテレビ分野が堅調に推移いたしました。売上高・損益面とも、前年同期比では下回る水準であるものの、概ね想定範囲で推移いたしました。

その結果、プロモーション事業の売上高は290百万円(前年同期比17.0%減)、セグメント損失は31百万円(前年同期はセグメント損失1百万円)となりました。

#### ② 採用広報事業

当第1四半期連結累計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)の採用広報事業におきましては、企業の採用活動が遅れることを想定して、前年同期比で損益面の減少を見越した計画としておりました。そうした状況の中、個別案件の採用広報周辺業務が概ね想定範囲で推移し、連合企画についても11月までは比較的堅調に推移しました。一方、感染再拡大に伴い、一部イベントを第2四半期以降に移行したことや、早期の採用活動を慎重に見極める企業が増加したことから、全体では売上・損益面とも前年同期及び想定を下回りました。

その結果、採用広報事業の売上高は210百万円(前年同期比35.4%減)、セグメント損失は101百万円(前年同期はセグメント損失46百万円)となりました。

#### ③ 学校広報事業

当第1四半期連結累計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)の学校広報事業におきましては、入試広報・外国人留学生募集・その他分野とも想定を上回ったほか、オンライン面接システム等の新商材や新たな広報企画を投入したことが奏功し、さらに大学への衛生商材の拡販も伸長しました。これにより、売上・損益面が前年同期及び想定を上回って、堅調に推移しております。その結果、学校広報事業の売上高は158百万円(前年同期比111.4%増)、セグメント損失は46百万円(前年同期はセグメント損失99百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末と比べ385百万円減少し、2,954百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少405百万円、売掛品の増加10百万円、仕掛品の増加32百万円によるものです。

### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末と比べ37百万円増加し、617百万円となりました。これは主に、無形固定資産の増加6百万円、長期前払費用の増加29百万円によるものです。

### (繰延資産)

当第1四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は、前連結会計年度末と比べ0百万円減少し、2百万円となりました。これは社債発行費の減少0百万円によるものです。

### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ165百万円減少し、2,573百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少190百万円、買掛金の増加81百万円によるものです。

### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末と比べ0百万円減少し、328百万円となりました。これは主に、長期未払金の増加146百万円、役員退職慰労引当金の減少141百万円によるものです。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末と比べ182百万円減少し、672百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少182百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は概ね期初予想に沿ったところで推移しておりますので、2020年11月13日に公表した通期の連結業績予想を据え置いております。

当社では、期初予想の段階より、本格的な需要の回復は当社グループの下半期にあたる2021年春以降になると見込んでおります。2021年9月期については、上半期はプロモーション事業・採用広報事業を中心に前期比減の状況が続くものと予想しております。

2021年に入り、当社グループの事業拠点のある東京・大阪・名古屋の3都府県を含む10都府県に緊急事態宣言が再発出され、3月上旬まで継続の見通しとなっております。これにより、経済活動全体が停滞傾向にあることから、その影響を一時的に受けることを予想しております。

一方、期初の時点で下半期に比重を置いた予算を組んでいること、また上半期に予定していた企画を下半期に移行するなど機動的な変更を行っていること、引き続き経費削減を見込んでいることなどを勘案し、通期での連結業績予想を据え置く判断をしております。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想数値から変動する場合があります。

#### (業績の季節変動要因について)

当社グループの業績は従来より季節変動要因を抱えており、当第1四半期連結累計期間の業績において、営業損失が生じております。これは、以下の要因によるものです。

当社グループの事業のうち、採用広報事業は、就活関連のイベントの開催やアウトソーシング業務等が増加する第2四半期から第3四半期に売上が集中する傾向があります。学校広報事業においても、進学説明会の開催や学校のプロモーション活動が増加する第3四半期から第4四半期にかけて売上が集中する傾向があります。このため、両事業及び連結の業績において第1四半期に営業損失が生じる傾向があり、当第1四半期連結累計期間においても同様の状況となっております。

また、上記の要因に伴い、採用広報事業においては第3四半期連結累計期間が営業利益のピークとなる傾向があり、第3四半期までの営業利益累計額との比較において、通期の営業利益が減少する可能性があります。学校広報事業においては、第2四半期まで営業損失が生じる可能性があります。

これらの状況に伴い、当社グループにおける通期の連結営業利益が第3四半期までの営業利益累計額と比較して減少する可能性がありますが、2020年11月13日に公表した通期の連結業績予想は、この傾向を踏まえた予想となっております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|             | 前連結会計年度<br>(2020年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2020年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 2,794,162               | 2,389,094                     |
| 受取手形及び売掛金   | 352,728                 | 362,964                       |
| 電子記録債権      | 32,303                  | 37,958                        |
| 商品          | 7,213                   | 6,329                         |
| 仕掛品         | 19,243                  | 51,480                        |
| 貯蔵品         | 9,714                   | 12,629                        |
| その他         | 125,324                 | 94,380                        |
| 貸倒引当金       | △707                    | △707                          |
| 流動資産合計      | 3,339,982               | 2,954,130                     |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      | 85,458                  | 81,895                        |
| 無形固定資産      | 58,646                  | 65,180                        |
| 投資その他の資産    |                         |                               |
| 投資有価証券      | 1,847                   | 2,010                         |
| 差入保証金       | 322,971                 | 324,828                       |
| その他         | 119,603                 | 152,481                       |
| 貸倒引当金       | △8,839                  | △8,839                        |
| 投資その他の資産合計  | 435,581                 | 470,479                       |
| 固定資産合計      | 579,686                 | 617,555                       |
| 繰延資産        |                         |                               |
| 社債発行費       | 2,481                   | 2,224                         |
| 繰延資産合計      | 2,481                   | 2,224                         |
| 資産合計        | 3,922,149               | 3,573,910                     |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2020年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 買掛金           | 200,719                 | 281,929                       |
| 短期借入金         | 2,280,000               | 2,090,000                     |
| 1年内償還予定の社債    | 64,000                  | 64,000                        |
| 未払法人税等        | 21,433                  | 1,872                         |
| その他           | 172,285                 | 135,201                       |
| 流動負債合計        | 2,738,438               | 2,573,003                     |
| 固定負債          |                         |                               |
| 社債            | 104,000                 | 104,000                       |
| 役員退職慰労引当金     | 141,500                 | —                             |
| 退職給付に係る負債     | 83,093                  | 78,514                        |
| その他           | —                       | 146,000                       |
| 固定負債合計        | 328,593                 | 328,514                       |
| 負債合計          | 3,067,032               | 2,901,517                     |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 284,920                 | 284,920                       |
| 資本剰余金         | 702,241                 | 702,241                       |
| 利益剰余金         | △102,712                | △285,600                      |
| 自己株式          | △29,955                 | △29,955                       |
| 株主資本合計        | 854,493                 | 671,604                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 624                     | 787                           |
| その他の包括利益累計額合計 | 624                     | 787                           |
| 純資産合計         | 855,117                 | 672,392                       |
| 負債純資産合計       | 3,922,149               | 3,573,910                     |



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                     | 前第1四半期連結累計期間<br>(自2019年10月1日<br>至2019年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自2020年10月1日<br>至2020年12月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高                 | 750,204                                       | 658,973                                       |
| 売上原価                | 439,430                                       | 409,067                                       |
| 売上総利益               | 310,774                                       | 249,905                                       |
| 販売費及び一般管理費          | 454,338                                       | 424,945                                       |
| 営業損失(△)             | △143,563                                      | △175,039                                      |
| 営業外収益               |   |   |
| 受取利息                | 25  | 8   |
| 受取補償金               | 136   | 136   |
| その他                 | 50  | 1,941   |
| 営業外収益合計             | 212   | 2,085   |
| 営業外費用               |   |   |
| 支払利息                | 2,720   | 7,970   |
| 事務所移転費用             | 1,012   | —   |
| その他                 | 881   | 708   |
| 営業外費用合計             | 4,614   | 8,679   |
| 経常損失(△)             | △147,966                                      | △181,632                                      |
| 特別利益                |   |   |
| 固定資産売却益             | —   | 259   |
| 特別利益合計              | —   | 259   |
| 特別損失                |   |   |
| 固定資産売却損             | —   | 532   |
| 固定資産除却損             | 4   | —   |
| 特別損失合計              | 4   | 532   |
| 税金等調整前四半期純損失(△)     | △147,971                                      | △181,905                                      |
| 法人税、住民税及び事業税        | 1,986   | 963   |
| 法人税等調整額             | △20,413                                       | —   |
| 法人税等合計              | △18,426                                       | 963   |
| 四半期純損失(△)           | △129,544                                      | △182,869                                      |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △129,544                                      | △182,869                                      |

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2019年10月1日<br>至 2019年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2020年10月1日<br>至 2020年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△)       | △129,544  | △182,869  |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | 228   | 163   |
| その他の包括利益合計      | 228   | 163   |
| 四半期包括利益         | △129,315  | △182,706  |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △129,315  | △182,706  |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | —   | —   |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |         |         |          | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結損<br>益計算書計上<br>額<br>(注) 2 |
|-----------------------|-----------|---------|---------|----------|--------------|--------------------------------|
|                       | プロモーション事業 | 採用広報事業  | 学校広報事業  | 計        |              |                                |
| 売上高                   |           |         |         |          |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 349,576   | 325,693 | 74,935  | 750,204  | —            | 750,204                        |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 17,461    | 2,421   | 668     | 20,551   | △20,551      | —                              |
| 計                     | 367,038   | 328,114 | 75,603  | 770,756  | △20,551      | 750,204                        |
| セグメント損失(△)            | △1,750    | △46,498 | △99,561 | △147,810 | 4,246        | △143,563                       |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損失の調整額4,246千円には、セグメント間取引消去4,464千円及び棚卸資産の調整額△218千円が含まれております。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |          |         |          | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結損<br>益計算書計上<br>額<br>(注) 2 |
|-----------------------|-----------|----------|---------|----------|--------------|--------------------------------|
|                       | プロモーション事業 | 採用広報事業   | 学校広報事業  | 計        |              |                                |
| 売上高                   |           |          |         |          |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 290,098   | 210,491  | 158,383 | 658,973  | —            | 658,973                        |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 28,068    | 5,260    | △5,110  | 28,218   | △28,218      | —                              |
| 計                     | 318,166   | 215,752  | 153,273 | 687,192  | △28,218      | 658,973                        |
| セグメント損失(△)            | △31,760   | △101,782 | △46,654 | △180,198 | 5,158        | △175,039                       |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損失の調整額5,158千円には、セグメント間取引消去5,157千円及び棚卸資産の調整額0千円が含まれております。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社グループは、2021年9月期中にかけて、新型コロナウイルス感染症による影響を受けるものと仮定して、固定資産の減損損失及び繰延税金資産などの会計上の見積りを行っております。しかし、新型コロナウイルス感染症の終息時期を予測することは困難であり、今後の状況の変化により経営成績や財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社グループは、2020年12月24日開催の第31回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、「役員退職慰労引当金」に計上しておりました146,000千円を長期未払金とし、固定負債「その他」として表示しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分)

当社は、2021年1月18日開催の取締役会において、当社の取締役等に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことを決議いたしました。

1. 処分の目的及び理由

当社は、2020年11月13日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除く。）に対する譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議し、2020年12月24日開催の第31期定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬債権（以下「譲渡制限付株式報酬」といいます。）として、金銭報酬枠とは別枠で、当社の取締役（社外取締役を除く。）に対して、年11,000千円以内、当社の監査役（非常勤の監査役を除く。）に対して年額2,000千円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間は譲渡制限付株式の交付日から対象役員が当社並びに当社子会社である株式会社アクセスプログレス及び株式会社アクセスネクステージの取締役又は監査役のいずれの地位も喪失する日までとすることにつき、承認を得ております。

なお、当社は、当社の取締役及び監査役のほか、当社子会社の取締役に対しても、当社の取締役及び監査役と同様の譲渡制限付株式を付与する旨を決議しております。

2. 自己株式の処分の概要

|                  |                      |
|------------------|----------------------|
| (1) 払込期日         | 2021年2月18日           |
| (2) 処分する株式の種類及び数 | 当社普通株式9,400株         |
| (3) 処分価額         | 1株につき金868円           |
| (4) 処分価額の総額      | 8,159,200円           |
| (5) 処分予定先及びその人数  | 当社の取締役（※1） 6名 5,800株 |
| 並びに処分株式の数        | 当社の監査役（※2） 1名 100株   |
|                  | 当社子会社の取締役 9名 3,500株  |
|                  | ※1 社外取締役を除きます。       |
|                  | ※2 非常勤の監査役を除きます。     |